



平成 17 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ク セ ラ
代 表 社 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 岡 浩
(コード番号 6731 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 長 御 前 仁 志
(TEL 06-6633-3500)

第三者割当増資引受に関するお知らせ

当社は、本日、株式会社シンセシス（本社：大阪府箕面市、代表取締役社長 植垣 俊幸）との間において、同社が行う第三者割当増資による新株式を引受けることにより資本参加を行うことについて合意に至りましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本参加の理由

株式会社シンセシスは、システム LSI の開発および設計を事業目的として平成 10 年に設立された産学連携ベンチャー企業であり、わが国における産学連携のさきがけとして、大阪大学や京都大学の教授を中心に構成されております。設立以来、同社は、MPEG-4 や H. 264、JPEG2000 のコーデックを中心とした画像関連、デジタル放送復調回路などの通信関連、可変帯域低域通過フィルタを中心とするアナログ回路設計などの開発を行い、これらに関する高度な技術資産を多数保有しております。

一方、当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）は、世界的な潮流である放送のデジタル化をビジネスチャンスととらえ、デジタル放送関連技術の開発に注力してまいりました。その成果として、国内において、地上デジタル放送に対応するテレビキャプチャーボードやデジタル・アナログ両放送波に対応するシリコンチューナーの開発といった分野において先進的な技術を確認してまいりました。

当社グループは、デジタル放送関連ビジネスにおいて、国内にとどまらず全世界を視野に入れた展開を図ることを志向し、独自の研究開発を行なっております。このような状況の下、当社では、当社グループの技術に同社の技術を融合させることで、その技術的価値が飛躍的に向上し、両社のさらなる成長と発展に大きな相乗効果が期待できるものと判断いたしました。

以上より、当社は、同社が第三者割当増資を実施するにあたり、その引受けを行なうことを決定いたしました。これにより当社グループは、同社との強力な協力関係の構築から創生されるデジタル機器と、その新たな発展に資することで社会に貢献してまいりたいと考えております。

2. 第三者割当の内容

- (1) 内 容 株式会社シンセシスが行う第三者割当増資によって発行する普通株式 5,000 株を取得
- (2) 取得価額 250 百万円
- (3) 払込期日 平成 18 年 1 月下旬

3. 株式取得後の当社の所有株式の状況

- (1) 取得株式数 5,000 株
- (2) 取得後の所有株式数 5,000 株 (所有割合 64.9%)

4. 株式会社シンセシスの概要

商 号：株式会社シンセシス
代 表 者：代表取締役社長 植垣 俊幸
所 在 地：大阪府箕面市船場西 2 - 1 - 1 1
設 立 年 月 日：平成 10 年 2 月
事 業 内 容：半導体及び半導体集積回路の開発及び設計受託
決 算 期：3 月 31 日
社 員 数：92 名 (研究員、学生社員含む)
資 本 金 額：1 億 3,500 万円
大 株 主：住友電気工業㈱ (44.4%)
当社との関係：資本関係、人的関係及び取引関係はございません

5. 日程

平成 18 年 1 月下旬 第三者割当増資引受による資本払込み

6. 今後の見通し

本件株式取得により、株式会社シンセシスは当社の連結子会社となる予定であります。なお、当社の連結業績に与える影響については、確定次第改めて公表いたします。

以上